

- 実施にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、国や業界団体等のガイドラインに基づき、適切に対応します。

## 1.事業趣旨

2011年の東日本大震災の発生から10年の節目の年に、“復興五輪”を基本方針とする東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、全世界から日本への注目が高まる。

この機会に『世界から寄せられた支援に対する感謝の気持ち』や『復興に向けて着実に歩んでいる元気で安心な東北の姿』、『日本の他地域では味わえない観光地“東北・新潟”の魅力』を様々な方法で世界に発信することで、①東北・新潟の認知度を向上させ、風評を払拭し、②東北・新潟への訪問意欲の喚起および送・誘客の創出を行うとともに、③東北・新潟エリアにおける交流人口拡大・消費拡大を図る。

加えて、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催が1年延期となったが、所期の目的を達成するとともに、コロナ禍により疲弊した地域経済の回復に向けて事業を展開する。

## 2.事業概要

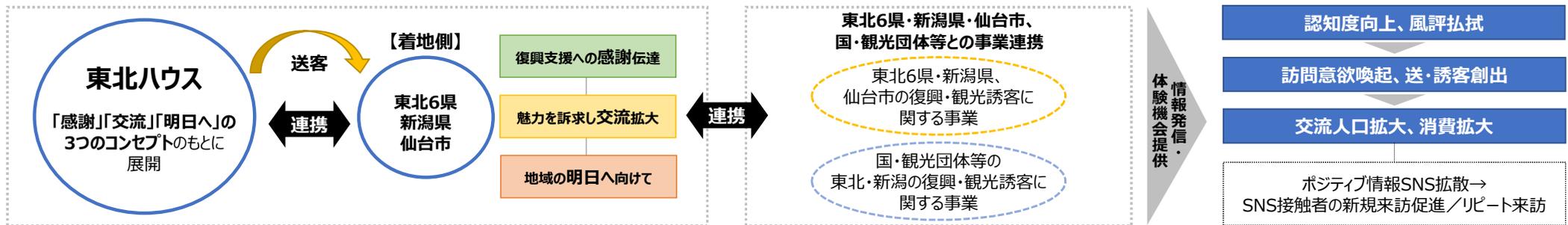
- 1) 会場・期間：アキバ・スクエア（東京都・JR秋葉原駅前）  
2021年7月22日（木）～8月7日（土）（17日間）
- 2) ターゲット：事業期間中の訪日外国人および国内居住者
- 3) 実施内容：①東日本大震災からの復興の現状および復興支援への感謝等の発信  
②東北・新潟の観光情報の発信および伝統文化（伝統工芸、食・酒、祭り等伝統芸能など）の紹介・体験  
③東北・新潟の認知度向上・魅力発信のための各種プロモーション活動
- 4) 主催：東北・新潟の情報発信拠点事業「東北ハウス」実行委員会（委員長：海輪 誠（一社）東北経済連合会 会長）



アキバ・スクエア外観

### <参考>

#### ◆事業展開イメージ



#### ◆実施概要

コンセプト	展開・実施内容
感謝	・世界中から届いた支援への「感謝」のメッセージや、震災から10年目を迎えて着実に復興に向かっていく現状をパネルや映像等で発信
交流	・東北・新潟のありのままの風景と魅力を伝える、新たな演出方法も駆使した迫力ある映像を大型スクリーンで上映 ・東北・新潟の風土が育んできた伝統文化である伝統工芸の体験 ・東北・新潟が誇る日本酒と地場産品の試飲・試食体験 ・東北・新潟の代表的な観光資源である雪体験の実施 ・東北・新潟への送・誘客に向けた観光情報の発信 ・各自治体ごとに展開する「●●県（市）デー」イベント
明日へ	・東北・新潟の未来に向けて活動を行っている企業等を紹介

# ◆会場のレイアウトイメージおよび主なコンテンツ

※写真・イラストはすべてイメージです



## 【A】感謝のパネル

被災地で奮闘する人々の写真や感謝のメッセージのパネル掲示とパネルに登場する“人”に関する映像の上映。



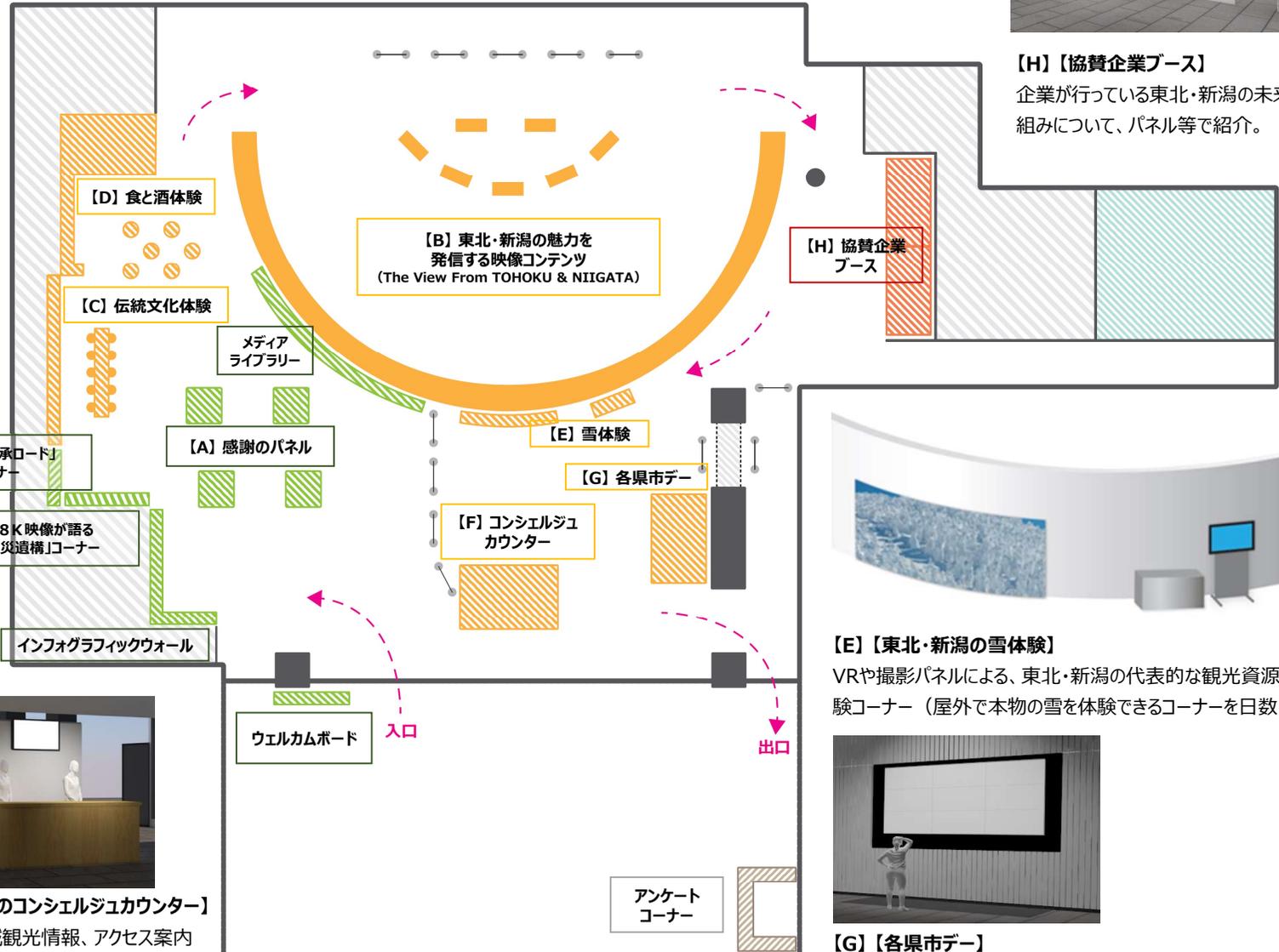
## 【B】東北・新潟の魅力を発信する映像コンテンツ

東北・新潟のありのままの風景と魅力を、新しい演出方法も駆使した圧倒的な迫力のある映像を大型スクリーンで上映。



## 【H】協賛企業ブース

企業が行っている東北・新潟の未来に向けた取り組みについて、パネル等で紹介。



## 【C】東北・新潟の伝統文化体験

職人との交流による伝統工芸の体験と各自治体の伝統工芸品の展示。



## 【D】東北・新潟の食と酒体験

各自治体の日本酒の試飲と地場産品の試食により、東北・新潟の文化・伝統に触れていただく。



## 【F】東北・新潟のコンシェルジュカウンター

東北・新潟の広域観光情報、アクセス案内等を行う。



## 【E】東北・新潟の雪体験

VRや撮影パネルによる、東北・新潟の代表的な観光資源である雪の疑似体験コーナー（屋外で本物の雪を体験できるコーナーを日数限定で実施）。



## 【G】各縣市デー

東北・新潟の各自治体ごとに「●●県（市）デー」と冠したイベント、PR等を実施。